

DXへの取り組み

 DA//WA PLASTICS CORP.



TABLE OF CONTENTS

- 01 DX推進宣言
- 02 DX推進の背景
- 03 DXに関する経営ビジョン
- 04 実現するための戦略
- 05 体制・組織
- 06 人材の育成と確保
- 07 DX推進のための環境整備
- 08 情報セキュリティ方針

01

DX推進宣言

私たち大和合成は、2039ビジョンである「プラスチックの可能性を提案するファーストコールカンパニーになる」を実現するために、デジタル技術を活用しイノベーションを通じて、持続可能な未来を創造し、次世代に新たな価値をつなげます。

私たちは、変化の激しい市場環境に対応し、次の3つの軸を中心にDXを推進していくことをここに宣言します。私たちは、この宣言に基づき、すべてのステークホルダーとともに歩み、信頼される企業として、未来に向けた挑戦を続けてまいります。

2025年4月1日

大和合成株式会社

代表取締役社長 奥野 健太郎

01

DX推進宣言

[3つの軸]

営業・技術のDX

ナレッジ資産化による
「即答力」の強化

個人の知見（ナレッジ）をデジタル資産化し、組織全体で共有・分析することで、顧客に対する「即答力」を最大化させます。製品提案から納品までのリードタイムにおいて圧倒的な優位性を築きます。

製造・管理のDX

基幹システム刷新による
「収益基盤」の強化

クラウド型基幹システム（生産管理等）への刷新を行い、現場のリアルタイムデータを可視化します。標準と実績の乖離を徹底的に分析することで、ムダを削ぎ落とした強固な収益基盤を構築します。

経営・提案のDX

月次決算の早期化による
「経営判断の迅速化」

経理・管理業務のデジタル化を推進し、月次決算を大幅に早期化します。最新の経営データを即座に分析・反映させることで、変化する市場に対する迅速な意思決定と次の一手の提案を実現します。

02

DX推進の背景



製造業界における労働力不足や原材料価格の高騰、顧客ニーズの多様化といった急激な環境変化に対し、従来の「経験と勘」に頼る業務体制では限界が生じています。当社は、デジタル技術（AI、クラウド、SFA/CRM）を積極的に取り入れ、業務の徹底的な可視化とデータの資産化を断行します。

これにより、国内外のグループ拠点を含めた組織全体で迅速な意思決定を可能にし、持続的な競争優位性を確立することを目指します。また、定期的に

「DX推進指標」を用いた自己診断を行い、経営課題の把握とITガバナンスの強化に努めています。

03

DXに関する 経営ビジョン



当社は、データとデジタル技術を活用し、「プラスチックの可能性を提案するファーストコールカンパニー」への変革を目指します。

ビジョンの方向性

ビジネスモデルの変革（経営ビジョン）

個人の知見（ナレッジ）をデジタル資産化し、組織全体で共有・分析することで、顧客に対する「即答力」を最大化させ、製品提案から納品までのリードタイムで圧倒的な優位性を築きます。

情報処理技術の活用（ITビジョン）

SFA/CRM、クラウド生産管理、AIによるデータ分析基盤を統合し、リアルタイムで現場・管理・経営が繋がる「データドリブン経営」を実現します。

04 実現するための戦略

営業・技術のDX ナレッジの分析と活用

SFA/CRMを導入し、商談経緯・見積条件・技術Q&Aをリアルタイムに蓄積します。蓄積された**成功・失敗事例を検索・分析することで成約パターンの抽出**を行い、過去事例を即時参照できる仕組みを構築します。これにより、担当者以外でも高精度な回答を可能にし、属人化の解消と営業精度の向上を実現します。

指標と目標値

見積り・技術回答リードタイム：30%削減

製造・管理のDX 原価・在庫の可視化と分析

現場タブレットを用いたクラウド生産管理システムを導入し、製造実績・不良・工程進捗データをリアルタイムに蓄積します。**標準原価と実績データの乖離（ムダ）を可視化・要因分析**し、仕掛在庫の推移を監視することで、工程間仕掛在庫の圧縮と、データに基づく適正な見積価格の設定を実現する体制を構築します。

指標と目標値

工程間仕掛在庫金額：20%削減

経営・提案のDX 月次決算の早期化と要因分析

各部門の経費・売上データをリアルタイムに入力し、自動連携させる基盤を構築します。月次決算プロセスをデジタル化し、**予算実績差異の早期把握と要因分析**を行うことで、5日以内に月次決算書を作成。経営陣が最新のデータに基づいて次月の施策を即座に決定できる体制を整備します。

指標と目標値

月次決算確定日数：月次5日以内

05

組織と体制



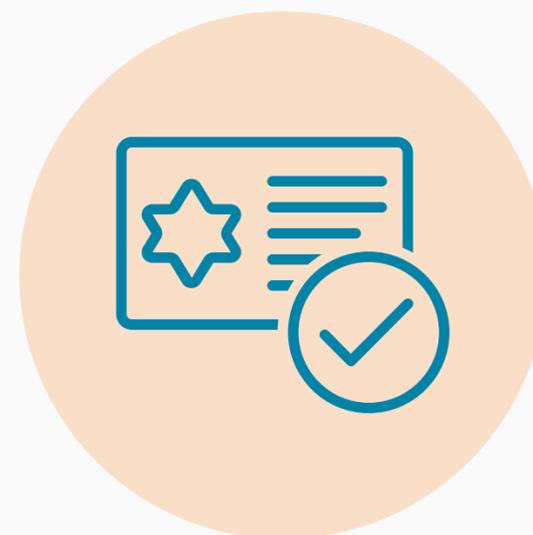
06

人材の育成と確保

DX戦略を推進するため、DX推進組織が主導のもとDX人財の育成をしていきます。



デジタルスキルが習得できる研修・セミナー・eラーニングを提供し、学びの環境を整備



IT系資格取得に対する制度を設け、資格取得の促進

07

DX推進のための 環境整備

DX戦略を推進するために必要なシステム・IT機器などの整備
を以下の通り実施します。

システム、IT機器導入に向けたクラウド環境な
どインフラ整備



システム、IT機器導入に
向けた予算の確保



社内以外でも仕事がで
きる環境構築
(働き方改革)

08

情報セキュリティ方針

当社は、情報セキュリティの向上を目的に、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）の『SECURITY ACTION』★★（二つ星）を宣言し、継続的な対策強化に取り組んでいます。

これを契機に、社内外の情報資産を適切に保護し、サイバーセキュリティの強化を図るとともに、全従業員が一丸となって、安心して選ばれる企業を目指してまいります。



 **DA//WA PLASTICS CORP.**

